

感染制御部



感染制御部長
奥野 博

専門医資格等
日本泌尿器科学会専門医・
指導医
京都大学臨床教授
関西医科大学臨床教授
日本生殖医学会評議員
日本アンドロロジー学会
評議員
日本癌治療認定医
日本移植学会腎移植認定医
日本内視鏡外科学会技術
認定医
日本泌尿器内視鏡学会・
腹腔鏡技術認定医
京都大学医学博士
専門分野
泌尿器科一般
得意疾患
前立腺がん
男性学
尿路感染症



副部長
(専任)
ICTリーダー
小田垣孝雄

専門医資格等
ICD:Infection Control Doctor
日本内科学会総合内科
専門医/指導医
日本化学療法学会抗菌
化学療法指導医
日本プライマリ・ケア連
合学会プライマリ・ケア
認定医/指導医
日本医師会認定産業医
専門分野
内科一般、感染制御
得意疾患
一般内科疾患

□ スタッフ

平成27年10月1日時点

	氏 名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医 師	畠 啓昭	ICD:Infection control doctor 日本外科学会 外科専門医・指導医 日本消化器外科学会 消化器外科専門医・ 指導医 日本外科感染症学会 周術期感染管理認 定医・教育医・評議員・教育委員 日本内視鏡外科学会 内視鏡外科技術認定医 日本食道学会 食道科認定医 日本がん治療認定医機構 がん治療認定医 日本消化器外科学会 消化器がん外科治 療認定医	上部消化管 外科感染症	胃がん 食道がん
医 師	遠藤 文司	ICD:Infection control doctor 日本内科学会 認定内科医 日本消化器病学会 消化器病専門医 日本消化器内視鏡学会 消化器内視鏡専門 医・同近畿支部評議員・同本部学術評議員 日本肝臓学会 肝臓専門医 日本化学療法学会 抗菌化学療法認定医 日本胆道学会 日本膵臓学会 国際膵臓学会 日本医師会認定産業医 臨床研修指導医	内科、消化器内科 全般	胆道・膵疾患検査・ 治療
薬 剤 師	水本 友宏	抗菌化学療法認定薬剤師 感染制御認定薬剤師		
薬 剤 師 (専 任)	福田 良子	日本化学療法学会 救命認定薬剤師 抗菌化学療法認定薬剤師		
副看護師長 (専 従)	森 誠 司	CNIC:Certified Nurse Infection Control 感染管理認定看護師		

検査科主任 (専 任)	福田 修			
経営企画室 長	西川 祐史			
事 務	諸木 真知			

□ 診療(業務)内容

平成9年4月に院内感染対策チームが(ICT)設立し、平成22年4月にはICTを核とする感染制御部が発足しました。そのモットーは院内の感染管理と職員の健康管理を通じて、患者さんが安心して診療を受けられる環境を提供することを目標としています。

さらにその使命として医師、看護師、リンクナース、薬剤師、臨床検査技師、事務など多くの職員がそれぞれに得意とする分野を分担し、責任をもってこれを行っています。実務はICTリーダーを中心に週に1回ICTミーティングを行い、さらに週に1回定期的に院内ICTラウンドを実施しています。また日常の感染対策に関する相談に関しても随時対応しています。

活動例)

- ①インフルエンザ、感染性胃腸炎、結核などの院内感染対策業務
- ②手術部位感染、中心静脈カテーテル関連血流感染などのサーベイランス業務
- ③針刺し・切創事故対応業務
- ④職員対象の各種ワクチン接種業務
- ⑤抗菌薬適正使用推進業務
- ⑥その他、院内感染対策に必要とされる業務

この活動内容は病院長直轄の「院内感染対策委員会」(月1回)と平成22年4月に発足した「抗菌薬の適正使用に関する小委員会」(月1回)にて報告・審議・決定がなされるシステムとなっています。

平成24年度には感染防止対策推進に関する診療報酬が改定され、これまで以上に感染対策チーム(ICT)の活動が求められるようになりました。平成26年度の改訂でも大きな変更点はなく継承されています。

*感染防止対策加算2を算定する当院連携施設:弘仁会大島病院 真和会京都大橋総合病院 NTT西日本
京都病院 国立病院機構南京都病院 淀さんせん会金井病院

*感染防止対策加算1施設を算定している連携医療機関:京都市立病院機構 京都市立病院

□ 地域医療連携・広報活動

院内感染対策講習会 「感染対策と医療安全」 2015年5月25日

院内感染対策講習会 「CREを作らない、拡げないために」 2015年12月11日

第1回感染防止対策地域連携カンファレンス 「水まわりを見直そう」2015年6月12日

第2回感染防止対策地域連携カンファレンス 「尿路カテーテルの管理」2015年9月18日

第3回感染防止対策地域連携カンファレンス 「ST合剤」2015年11月13日

第4回感染防止対策地域連携カンファレンス 「この一年間の活動の総括」2016年2月12日

感染防止対策地域連携加算相互評価:京都市立病院 2015年11月5日・11月12日

第四回遠江創傷治癒セミナー 「当科でのVAC療法経験とコツ」 畑啓昭 2015年10月31日

「見落としがちな術前・術後のポイント」セミナー(福岡) 「消化器外科の術前・術後管理」 畑啓昭 2016年1月10日

「見落としがちな術前・術後のポイント」セミナー(神戸) 「消化器外科の術前・術後管理」 畑啓昭 2016年3月6日

□ 学術活動報告(学会・研究発表など)

区分	演者・演題・学会名
院内講習会	志馬 伸朗「抗菌薬使用5つキホン～医師も看護師も全ての医療従事者が知っておくべきこと」 2015年5月25日
院内講習会	小田垣 孝雄「C R Eを作らない、抜けないために～総論」2015年12月11日
院内講習会	福田 修「C R Eを作らない、抜けないために～細菌学的特徴」2015年12月11日
院内講習会	森 誠司「C R Eを作らない、抜けないために～水平伝播を防ぐ方法」2015年12月11日
院内講習会	福田 良子「C R Eを作らない、抜けないために～抗菌薬について」2015年12月11日
院内講習会	西川 祐史「C R Eを作らない、抜けないために～病院経営に及ぼす影響」2015年12月11日
地域連携 カンファレンス	森 誠司 「水まわりを見直そう ～感染管理の視点から～」2015年6月12日
地域連携 カンファレンス	奥野 博 「尿路カテーテルの管理」2015年9月18日
地域連携 カンファレンス	水本 知宏「S T合剤」2015年11月13日
国内学会 (広島)	畠 啓昭 「CDCガイドラインドラフト版を読み解く」 日本外科感染症学会特別セミナー 2015/9/5
国内学会 (東京)	畠 啓昭 坂井義治 「大腸癌術前化学的腸管処置の当科での変遷」 JDDW2015 2015/10/9
国内学会 (奈良)	畠 啓昭 「CDCガイドラインドラフト版を読み解く」 日本外科感染症学会特別セミナー 2015/10/17
国内学会 (札幌)	畠 啓昭 「外科におけるがん化学療法時の感染症」 第4回北海道サージカル・インフェクション・フォーラム 2015/11/6
国内学会 (鹿児島)	畠 啓昭 「CDCガイドラインドラフト版を読み解く」 日本外科感染症学会特別セミナー 2015/11/21
国内学会 (名古屋)	畠 啓昭 教育委員会企画プログラム「SSI予防と治療の今」 第28回日本外科感染症学会学術集会 2015/12/3
国内学会 (京都)	畠 啓昭 日本外科感染症学会ジョイントシンポジウム「周術期感染対策-どうしていますか?」第31回日本環境感染学会総会 2016/2/19
国内学会 (仙台)	畠 啓昭 「CDCガイドラインドラフト版を読み解く」 日本外科感染症学会特別セミナー 2016/3/12
国際学会 (ワシントン)	Naoki Esaka, Bunji Endo, Osamu Fukuda, Yoshinori Mizumoto, Shinji Katsushima, Nobuaki Shime: Appropriate Empiric Antibiotic Therapy of Community-Acquired and Healthcare-Associated Biliary Tract Infection Digestive Disease Week (DDW) 2015 2015/5/1
国内学会 (東京)	遠藤文司, 志馬伸朗:市中・医療関連胆道感染症に対する経験的抗菌薬治療の選択 第63回日本化学療法学会総会 2015/6/1
国内学会 (東京)	志馬伸郎,遠藤文司:救命救急センターにおけるantimicrobial stewardshipをすすめるための工夫 第63回日本化学療法学会総会 2015/6/1
国内学会 (東京)	遠藤文司1,中野重治1,下釜翼1,熊谷健1,江坂直樹1,太田義之1,岩本諭1,笠原勝宏1,米田俊貴1,水本吉則1,勝島慎二1:胆道感染症に対する初期経験的抗菌薬の適切な選択に寄与する因子の検討 Japan Digestive Disease Week (DDW) 2015 (日本消化器病学会) 2015/10/1
研究会 (京都)	遠藤文司:胆道感染症に対する抗菌薬治療 第3回京阪奈胆膵フォーラム 2016/1/1
国内学会 (石川)	福田 修 「薬剤感受性検査の迅速診断」 2015年7月4日 第27回 臨床微生物迅速診断研究会総会
研修会 (大阪)	福田 修 「微生物検査における効率性」 2015年10月24日 国臨協近畿支部 微生物検査研修会
国内学会 (宮城)	福田 修 「サボニン加プロスを用いた検体直接同定・薬剤感受性検査の検討」第27回 日本臨床微生物学会総会 2016年2月1日
研修会 (北海道)	福田 修 「迅速化という臨床貢献」 2016年3月12日 第2回BDセミナー北海道
研修会 (愛知)	福田 修 「BDフェニックスを用いた迅速化への挑戦」 2016年3月19日 第3回中部北陸BDフェニックスセミナー

□ 投稿論文など

著者	タイトル	著書・雑誌名	vol.	No	page	編集者等	出版社	発行年 および月
畠 啓昭	研修医のための見える・わかる外科手術 「どんな手術?何をするの?」 基本と手順がイラスト300 点でイメージできる				1-367	畠啓昭	羊土社	2015.11

畠 啓昭、志馬伸朗	【ICUにおける抗菌薬処方～こうすれば上手く使える】周術期の予防的抗菌薬	月刊レジデント	8	12	100-107			2015.12
Hata H, Yamaguchi T, Hasegawa S, Nomura A, Hida K, Nishitai R, Yamanokuchi S, Yamanaka T, Sakai Y.	Oral and Parenteral Versus Parenteral Antibiotic Prophylaxis in Elective Laparoscopic Colorectal Surgery (JMTOPREV 07-01): A Phase 3, Multicenter, Open-label, Randomized Trial.	Ann Surg.			[Epub ahead of print]			2016.1
遠藤文司、志馬伸朗	敗血症性ショックの治療Ⅰ～京都医療センターでは～	敗血症性ショックの診療戦略～エキスパートの実践～	-	-	112-120		医薬ジャーナル社	2015
遠藤文司	ICUにおける抗菌薬処方～こうすれば上手く使える 10.de-escalation	月刊レジデント	8	12	78-84		医学出版	2015